

令和8年8月6日

【「推し職員紹介プロジェクト」の試行実施について】

総務部人事課

裾野市では、職員同士が認め合い、感謝し合える職場風土の醸成と、職員一人ひとりがやりがいや誇りを持って働くことができる職場づくりを目的として、「推し職員紹介プロジェクト～支える人にスポットライトを～」を試行実施します。

【事業概要】

職員が他の職員の優れた行動や貢献を専用フォームから紹介し、その内容を庁内で共有する取組です。表彰を目的とするものではなく、普段は見えにくい職員の活躍や善意ある行動を可視化し、相互理解やモチベーションの向上につなげることを目的としています。

【対象者】

全職員（正規職員、会計年度任用職員等）

【実施方法】

- 職員が他の職員の優れた行動や貢献を紹介
- 紹介者は匿名可
- 被紹介者は実名
- 随時受付
- 紹介内容を定期的に取りまとめ、庁内へ公表（紹介者は非公表）

【紹介区分】

- ベストサポーター：最も仕事をしやすくしてくれた職員
- 隠れファインプレー：業務改善や組織への貢献
- 善行：思いやりや公共心に基づく模範的な行動

【期待される効果】

本プロジェクトを通じて、職員同士が互いの頑張りや工夫、支え合いの行動に目を向けることで、相互理解の促進、心理的安全性の向上及び組織全体のモチベーション向上を図ります。また、職員がやりがいや誇りを持って働くことができる組織風土の醸成を目指します。

【実施開始日】

令和8年9月1日